

相模原市立中央小学校視察報告書

相模原市中央区にある相模原市立中央小学校を訪問・視察いたしました。

- **学校概要** 中央小学校は、昭和 28 年開校の相模原市よりも古い歴史を持つ小学校です。(開校当時は相模原町立中央小学校。)
- **学校給食について** 相模原市では地産地消を目指していますが、物価高騰や担い手不足などの課題があります。本日は、「しせんどうふどん」と「ごもくスープ」をいただきました。地元産の食材が豊富に使われており、とても美味しかったです。管理栄養士さんが作成する「給食ぱくぱくメモ」は、食育の観点からも素晴らしい取り組みだと感じました。
- **授業参観** 算数の授業では、実物の牛乳やペットボトルを使った容量の単位に関する指導が行われていました。地元の印刷業組合による出前授業では、相模原市の地図のパズルを使ったシビックプライドの授業が行われていました。
- **SSS(スクールサポートスタッフ)とSJC(スクールジョブコーチ)** SSS の活動とSJC のサポートは、教員の多忙化対策に非常に役立っていると感じました。
- **交流給食** 1年生と6年生の交流給食が行われていました。コロナが明けて、こうした交流の機会が増えることを願います。

まとめ

今回の視察では、中央小学校の様々な取り組みを拝見し、貴重なご意見を伺うことができました。特に、地産地消の推進や食育、教員の多忙化対策など、今後の相模原市の教育にとって重要な課題について、深く考える機会となりました。これらの課題については、9月の決算審議の質問や一般質問などで取り上げ、より良い相模原市の教育のために尽力してまいります。

(添付資料)

- 給食の写真
- 給食ぱくぱくメモ ※中央小 HP より
- 交流給食の写真 ※中央小 HP より

(視察者)須田毅議員、阿部善博議員

(視察日時) 令和 6 年 7 月 4 日

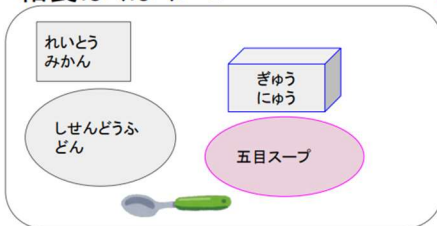
給食の写真



給食ぱくぱくメモ ※中央小 HP より

れいわ6ねん7がつ4にち(木ようび)
給食ぱくぱくメモ

四川豆腐丼に入っている玉ねぎは、相模原市のものです



今月のねらい
暑さに負けない食事

今日は6-1と1-1がランチルームを使います。他学年、他クラスと一緒に給食を食べることで、食事マナーなど学び合う他、楽しい会食になるよう協力します。



- 今月も気をつけること
- ・給食準備中は席について静かに待つ。
 - ・10分間はおしゃべりせずに食事に集中する。
 - ・衛生的な準備や片付けを考える。

交流給食の写真 ※中央小 HP より

